

越生町農業委員会の委員の推薦・募集要領

1 趣旨

農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号。以下「法」という。）に基づき、越生町農業委員会の委員（以下「農業委員」という。）の候補者の推薦を求め、農業委員になろうとする者の募集をします。

2 業務概要

農業委員は、農地の権利移転・設定の許可や転用等について、毎月1回農業委員会総会（役場開庁時間内に開催）で審議をします。農地利用最適化推進委員と連携して、現地調査や現場活動も行います。

3 任期

3年（令和6年8月1日～令和9年7月31日）です。

4 報酬

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（昭和32年条例第60号）に基づき支給します。

5 定数

農業委員の定数は5人です。

6 推薦・応募資格

推薦をする者（以下「推薦者」という。）推薦を受ける者（以下「被推薦者」という。）応募する者（以下「応募者」という。）の資格は、次表のとおりです。

区 分		資 格
推 薦	推 薦 者	農業者、農業者が組織する団体その他の関係者
	被推薦者	農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関しその職務を適切に行うことができる者
応 募	応 募 者	農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関しその職務を適切に行うことができる者

⑨ 農業委員になることができない者

- ・破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・法令の規定により農業委員との兼職を禁止されている職（教育委員等）にある者（※個別にお問合せください）

7 推薦・募集期間

令和6年4月1日(月)午前8時30分から令和6年4月30日(火)午後5時15分までです。

8 推薦・応募方法

推薦・募集期間内に、次表のとおり提出書類一式（添付書類を含む。）を越生町農業委員会へ提出してください。

区 分	提出者	提出書類	添 付 書 類
推 薦	推薦者※	推 薦 書 (様式第1号)	・戸籍謄本（全部事項証明書） 1部…（有料） ・身分証明書1部
応 募	応募者	応 募 書 (様式第2号)	…破産者でない証明書。本籍のある市区町村で取得（有料） ・推薦・応募連絡票（別紙様式）

※推薦者が複数の場合は、代表者（次項9（3）参照）が提出してください。

【提出方法】

- ① 持参…開庁時間内に提出してください
 - ② 郵送…推薦・募集期限必着です（消印有効ではありません）
- ※他の方法（FAXやメール等）による提出はできません

9 記入上の注意

推薦書・応募書の記入にあたっては、次のことに注意してください。

(1) 「経歴」、「農業経営の状況」

詳しく記入してください。枠内に書ききれない場合は、別紙（任意様式）に記載して提出してください。

(2) 「認定農業者等又は認定農業者等に準ずる者であるか否かの別」

次表の区分のいずれかの者に該当するかを確認のうえ、左側枠内に○を記入してください。「認定農業者等に準ずる者」に該当する場合は、次表の摘要欄の種別を（ ）内に記入してください（不明な場合は、個別にお問い合わせください。）。

区 分	説 明	摘 要
認定農業者等	農業経営基盤強化促進法第 13 条第 1 項の認定農業者（個人、法人の役職員）	法人の役職員 …業務を執行する役員、法人の行う耕作又は養畜の事業に関する権限及び責任を有する使用人
認定農業者等に準ずる者	法施行規則第 2 条第 1 号イ～ヌ（右欄の種別）のいずれかの者	【種 別】 ・認定農業者であった者 ・認定農業者の農業に従事・経営参画する親族 ・認定新規就農者 ・集落営農組織の役員 ・国・地方の計画に位置付けられた農業者 ・指導農業士 ・基本構想水準到達者 ⑨法施行規則の規定を類型集約し名称は略称で記載しています。

(3) 「推薦をする者」

推薦者が複数の場合は、様式第 1 号の 2 枚目には推薦者の代表者を記入し、他の推薦者は必要事項を記載した別紙（様式任意）を作成のうえ、署名・押印をして、推薦書とあわせて提出してください。

(4) 「推薦（応募）の理由」

詳細に記入してください。枠内に書ききれない場合は、別紙（任意様式）に記載して提出してください。

10 情報公表

推薦者、被推薦者、応募者に関する情報は、推薦・募集期間の中間と期間の終了後に町公式ホームページで公表されます。

11 選任

原則として農業委員の過半数が認定農業者等であることなどの法定要件等に基づき、被推薦者及び応募者の中から農業委員候補者を選定し、町議会の同意を得て、町長が任命します。

12 その他

- (1) 農業委員及び農地利用最適化推進委員の両方に推薦又は応募することができます（各々手続が必要）。ただし、両委員の兼務はできません。
- (2) 推薦・応募に要する費用は全て推薦者、被推薦者、応募者の負担です。
- (3) 提出書類は返却しません。
- (4) 追加の提出書類を求める場合があります。
- (5) ご不明な点等は、書類の作成・提出の前にお問い合わせください。

【問い合わせ・提出先】

越生町農業委員会事務局（越生町役場産業観光課内）
〒350-0494 埼玉県入間郡越生町大字越生 9 0 0 番地 2
電話番号 049-292-3121（内線 141）

〔役場開庁時間〕

午前 8 時 3 0 分から午後 5 時 1 5 分まで（土曜、日曜、祝日、
年末年始を除く。）

(別 紙)

農業委員 推薦・応募連絡票

1 被推薦者・応募者について

氏 名	
連 絡 先	電話番号 ()
公職・役職	

2 推薦者（代表者）について（応募は記入不要）

氏 名	
連 絡 先	電話番号 ()

※「公職・役職」は、何らかの公職・役職にある人の場合、種類を問わず記入してください。

※「連絡先」は、日中連絡が可能な電話番号を記入してください。

※この連絡票の事項は、情報公表の対象外です。

※町職員が電話照会する場合があります。

様式第1号（2枚中2枚目）

2 推薦をする者

(1) 個人の場合

ふりがな 氏名		年齢 生年月日	満 歳 年 月 日生
住所			
性別	男 ・ 女	職業	

(2) 法人または団体の場合

ふりがな 名称			
代表者又は 管理人の氏名			
所在地			
目的		構成員の数	人
構成員たる資格その他の推薦をする者の性格を明らかにする事項			
団体の区域又は地域			

3 推薦の理由

--

4 農地利用最適化推進委員の推薦をしているか否かの別

している ・ していない

(署名・押印) 推薦を受ける者 _____ ⑩

推薦をする者 _____ ⑩

様式第2号（2枚中2枚目）

2 応募の理由

3 農地利用最適化推進委員の募集に応募しているか否かの別

している ・ していない

（署名・押印） 応募する者 _____ ⑩

様式第1号（2枚中2枚目）

2 推薦をする者

(1) 個人の場合

ふりがな 氏名		年齢 生年月日	満 歳 年 月 日生
住所			
性別	男 ・ 女	職業	

(2) 法人または団体の場合

ふりがな 名称	のうじくみあいほうじんまるまるくみあい 農事組合法人〇〇組合		
代表者又は 管理人の氏名	〇〇組合長 ○ ○ ○ ○		
所在地	埼玉県〇〇市〇〇		
目的	組合員の農業に関する共同利用 施設の設置及び農作業の協同化	構成員の数	〇〇〇〇人
構成員たる資格その他の推薦をする者の性格を明らかにする事項			
農地の権利を提供した個人を構成員たる資格としており、農産物の生産及び地域の農地の保全を推進する農事組合法人である			
団体の区域又は地域			

3 推薦の理由

・ 本人は、〇〇歳で就農し、水稻、梅、柚子等の複合栽培を行っており、農業に関する幅広い知識と経験を有している。・ 〇〇生産組合の組合長を務めるなど、強い責任感でリーダーとして活躍しており、地域の状況や農家事情にも精通し、地域農業の振興と活性化にも寄与している。

4 農地利用最適化推進委員の推薦をしているか否かの別

している ・ していない

(署名・押印) 推薦を受ける者 _____ ⑥

推薦をする者 _____ ⑥

様式第2号（2枚中1枚目）

越生町農業委員会委員応募書

年 月 日

（宛先）越生町長

越生町農業委員会の委員に応募します。なお、次に記載した事項（住所、生年月日を除く。）については、町長が公表することを承諾します。

1 応募する者

ふりがな 氏 名	まる 〇 〇 〇 〇	年 齢 生年月日	満 歳 年 月 日生
住 所	越生町大字〇〇 〇〇〇番地〇		
性 別	男 ・ 女	職 業	農業・会社員
経 歴	(例) 昭和〇〇年3月：〇〇退職 昭和〇〇年4月：就農 昭和〇〇年4月～昭和〇〇年3月：〇〇区農家組合長		
農業経営 の 状 況	(例) 水稻200a、梅100a、柚子100a、ネギ・トマト・小松菜 100aを栽培。 耕作面積：田200a、畑300a 等		
認定農業者等又は認定農業者等に準ずる者であるか否かの別			
	認定農業者等		
	認定農業者などに準ずる者⇒種別（ ）		
	いずれにも該当しない。		

2 応募の理由

（例）

- ・〇〇歳で就農し、水稻、梅、柚子等の複合栽培を行っており、農業に関する幅広い知識と経験を有している。
- ・現在、認定農業者として農地の利用集積・集約化を進め、規模拡大を図り積極的に営農を展開しており、自ら得た経験を農業委員会業務に活用できると考えている。
- ・〇〇生産組合の組合長を務めるなど、地域の状況や農家事情にも精通し、地域農業の振興と活性化にも寄与できると考えている。

3 農地利用最適化推進委員の募集に応募しているか否かの別

している ・ していない

（署名・押印） 応募する者 _____ ㊞